

運転代行業 発展誓う

協力会 29社で設立総会

県内で営業する運転代行業者が設立した業界団体「全国運転代行協会山梨県支部運輸代行協力会」の設立総会が22日、昭和・アピオで開かれた。同協力会は、運転代行業者が連携して業界発展や交通安全活動などに取り組み、利用者の満足度向上につなげようと、7月1日に設立。県内で事業展開する代行業者77社のうちの中地域の29社が加盟した。

事業所の所在地ごと、中央（甲府市周辺）、東（峡東地域）、西（峡中地域）の3ブロックに分割。各ブロック単位で活動する。初代会長は甲府運転代行サービス（南アルプス市）の田中綱明さん（42）が務める。今後は郡内地域の業者にも参加を呼び掛ける。

設立総会で田中会長は「ガソリン高騰や保険料値上げで厳しい経営環境が続いているが、しっかりとした業界の基盤をつくることで利用者の安全、安心、満足度向上につなげていきたい」とあいさつした。

（渡辺真紗美）



全国運転代行協会
山梨県支部運転代行
協力会の設立記念総
会であいさつする田
中聰明会長
（渡辺真紗美）

（昭和・アピオ）